

【豊島区さくら通信 3】

ソメイヨシノ発祥地「駒込」から桜の便り

～ 豊島区観光協会ホームページでさくら情報 ～

豊島区観光協会は、東京地方の桜の開花を目前に控えた昨日 18 日、同協会のホームページ上において、ソメイヨシノ発祥地である駒込の桜の開花状況を伝えるページを開設した。地元住民からなる「染井よしの桜の里駒込協議会」との協働によるもの。

豊島区観光協会ホームページアドレス <http://www.kanko-toshima.jp/>

地域の人たちから「駒桜」と名付けられ親しまれている駒込小学校校庭にある木を、ソメイヨシノ開花のシンボルツリーと定め、つぼみの様子を、写真撮影しホームページ上で伝えている。

担当者は、「ソメイヨシノ発祥地の桜の様子を全国へ発信したい。ホームページを見て関心を持った人には是非、実際に駒込まで足を運んでほしい」と話している。

駒込地域では、毎年季節限定販売をしている純米吟醸酒「染井櫻」の本年分が 21 日から販売解禁となるが、これに合わせた「駒込染井櫻開花まつり」が 21 日の午後 0 時 45 分から染井銀座通り商店街で開催予定されている。また、来月 4 日(日曜日)には、JR駒込駅北口の染井吉野桜記念公園で「染井よしの桜まつり」も開催される。

ソメイヨシノ発祥地「駒込」の街は、しばらく桜色に染まることになる。

<p>背 景 補 足 事 項</p>	<p>「駒桜」について 昭和 27 年 (1952 年)、駒込小学校にある学校図書館の完成にあわせて植樹された数本のうちの 1 本の桜が、校庭の東側で成長。昭和 59 年 (1984 年)、当時の児童会によって、この桜が「駒桜」と命名された。 平成 10 年に、4 学年の子どもたちが 150 本の挿し木をし、そのうちの 2 本が「2 世」として、順調に育っている。</p> <p>「染井よしの桜の里駒込協議会」について 「そめいよしの」桜の発祥地である豊島区駒込において、駒込にゆかりのある人々・団体が手を携えて、「そめいよしの」桜を慈しみ大切に育て、駒込はもとより国内外に広く「そめいよしの」桜の普及を図り、また「そめいよしの」桜をテーマとする歴史と文化と環境に彩られた魅力ある駒込のまちづくりに貢献することを目的に平成 21 年 5 月に設立された。趣旨に賛同する団体・個人により構成される。</p>	
<p>写 真 * 写真はメ ールで送り ます</p>	<p>駒込小学校校庭の「駒桜」</p> 	<p>「駒桜」のつぼみの様子</p> 
<p>問 合 せ</p>	<p>豊島区観光協会、染井よしの桜の里駒込協議会</p>	